

「はだしのゲン」で語り継がれるもの

来る4月20日の記念のつどいでは、講談師・神田香織さんを西神にお招きし、「はだしのゲンを語り続けて38年、今思うこと」と題して講演を戴きます。

「はだしのゲン」は、6歳で被爆した中沢啓治さんの自伝的作品で、累計発行部数が1,000万部を超えるロングセラーです。悲惨な原爆に負けず、逞しく生き抜く少年を描いた名作として国内外の評価は高く、日本史物漫画ランキングの第1位にも選ばれました。2010年のウーン核拡散防止条約の準備委員会で、日本政府代表団は英訳版を加盟国に配布するほどでした。

1945年8月6日、B29から投下されたウラン型の原爆は広島上空600mで爆発し、キノコ雲が湧き上がりました。でも、キノコ雲の下で何があったのか、なかなか分かりませんでした。なにしろ、大半の人が亡くなったし、生き残った人も思い出すのもおぞましい経験でしたので。そこで、戦後、「事実」を風化させないために多くの市民が協力し、遺品や写真などあらゆる資料を収集、平和記念資料館開館に漕ぎつけました。僕も小学生のとき、広島出身の祖父に連れられて資料館を見学し、焼けただれた少年の姿にショックを受けました。2017年には、往時の街並みや米軍の航空写真などから、日常が失われたあの一瞬が復元され、1分半のCG映像になりました。

一方、「はだしのゲン」は、キノコ雲の下で生身の子どもが何を思い、どう生き抜いたか描いた物語です。「事実」がさらに人間の「真実」で裏打ちされています。だから、長く愛読されてきたし、生きた教材にもなってきた訳です。ところが、安倍長期政権が始まって以降、島根の学校図書館で「はだしのゲン」閲覧が制限され、最近では地元広島市が平和教育の副教材から「はだしのゲン」の排除を決めました。これらの動きに対して、NHK クローズアップ現代は、右翼団体・日本会議から教育委員会に横やりが入ったことをスクープしました。偏狭な愛国主義で子どもの教育を捻じ曲げるなど、時代錯誤も甚だしく、最近の裏金問題と同様、長期政権の膿によるものでしょう。

唯一の被爆国として、「事実」と「真実」を語り継いでいく重要性は言うまでもなく、西神 NT9条の会としても、神田香織さんのライフワークに改めてエールを贈りたいと思います。 (タイガー)



◆ 「第16回記念のつどい」 4月20日(土)

西区文化センター2階なでしこホール

13:00 開場 13:30 開演

講演「今こそ、平和への祈りを」神田香織さん

*詳しくはチラシをご覧ください

チケットを広げて下さい

チケットお申込みは島田(090-5137-6837)

大西(090-3359-0776)まで

◆ 5・3兵庫憲法集会 5月3日(祝)

神戸みなとのもり公園 13:00 開会

メインスピーカー 内田樹さん

*詳しくはチラシをご覧ください

西神中央駅改札口 12:00 集合で参加しましょう

◆ 兵庫憲法集会プレ集会 4月12日(金)

長田区文化センター 18:30~ 参加費500円

(講演) 長岡徹 関西学院大学名誉教授

◆ 5月のつどい 5月19日(日) 詳細は次号で

「Act Now 1(イ千)の日行動にご参加を！」

★毎月一回、西神中央駅前「改憲 No! 九条壊すな！」のアピール行動を続けています

★次回は **5月1日(水) 16:00~17:00**

—「健康に関するミニ講演 &
西区・西神うたう会」開催—

去る3月19日午後、西神中央ホール第1スタジオで表題のうたう会(神戸市役所センター合唱団主催)を開催しました。これまで、活動拠点である兵庫区の会館で毎月うたう会を開催してきましたが、今回初めて会館を飛び出して地域での開催にチャレンジしました。たくさんの方々と出会い、つながり、うたの輪・平和の輪を広げながら、来年11月に神戸で開催される「日本のうたごえ祭典」で全国の歌の仲間たちと集いたい…そんな思いからの第1歩でした。

当日は西神NT9条の会や神戸医療生協、新日本婦人の会の皆さんをはじめとする39名の参加があり、ほぼ満席となりました。

最初に医療生協の松岡茂樹さんのミニ講演「フレイル予防」があり、身近で切実なテーマだけに熱心に聴き入りました。また講演の関連で実施された握力測定には24名の方が参加され好評でした。

講演後のうたう会は、合唱団のメンバーによるリードで「花」からスタートし、会場からのリクエストも受けながら「上を向いて歩こう」「たんぽぽ」「憲法九条五月晴れ」「川の流れるように」、非核神戸方式を歌った「波よひろがれ」(手話付)、またみんなで体を動かしながらの「ドレミの歌」など15曲を歌いました。

次回は同じ会場で7月12日(金)

14:00~16:00に開催予定です。

ぜひまたご来場をよろしくお願い致します。

(神戸市役所センター合唱団 萩原)

ジョー 旬

お題「遍路」

石段の下で待ってる ご朱印帳 (骨歩)

自由題

ガザからは すべての神が 逃げていく(伝伝)
「どう生きる」術(すべ)を教わる 政倫審
(現妻)

5月のお題は「坂」 y-onishi@live.jp
に投稿お待ちしております。

2024年度総会報告

3月17日(日)14時から文化センター第1会議室で13名参加で開催しました。

議事はまず、

1. 会計報告(宮下)、会計監査報告(藤岡)がありました。

- ① 会費収入が51名分であり、会費徴収が課題
- ② 会計期間は総会の開催とは関係なく、2月1日から翌年の1月31日とする。
- ③ 記念のつどいの収支を収入計と支出計を計上し、記念のつどいの損益関係が分かるようにする。

2. 大西会長から昨年の政治状況(ウクライナ、パレスチナ戦争、軍事力増加、自民党金権政治、生活苦など)と「月のつどい」、「記念のつどい」の説明がありました。

3. 続いて、今年の政治状況と今年度の取り組みの説明があり、まず、世界各地で戦争が行われている中で「平和をどのように具体的に市民に呼び掛けて行けばいいのか」という課題を前提に、以下の説明がありました。

・「月のつどい」「1の日行動」「NEWS」「HP」の定期的実施。講演会の講師の公募。運営委員の担当テーマを設定。他団体行事への参加。会員の加入促進。運営委員会の月例開催。運営委員の拡充。会費納入促進のためのPR強化。など

(意見として)

・会員を増やすためのPRの内容に工夫が必要・若い人の参加がないとSNSの発信が難しい・会を持続可能にするためにHPのメンテなどを若者対象に発信する等の努力が必要ではないか・記念のつどいの毎年開催は負担になってきている。若い人を焦点にした活動を考える必要がある・花見の提案・等

4. 役員体制として会長(大西)、事務局長(島田)、会計(宮下)、事務局(本田、西井、角屋)

5. 議事承認後、第2部として YouTube から神田香織さんの講演の様子を30分ほど視聴しました。

6. 4月20日の記念のつどい成功に向けて努力を確認し、議事を終了しました。

2024年4月発行：西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>



HPへリンク